

## 別紙

## 温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 サンヨーフーズ			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 714-0006 岡山県笠岡市みの越13番				
本票作成	部署名 : 設備管理課								
主たる業種	分類コード	09	業種名 : 食料品製造業						
事業の概要	弁当・おにぎり・寿司の製造業								
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地				
	①	笠岡工場			岡山県笠岡市みの越13番				
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシ-250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 1 所      ●車両台数 (②該当の場合) 台								

計画期間	令和 7 年度 ~ 令和 11 年度 ( 5 箇年度)									
削減目標	いづれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準 <input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準		目標削減率	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)				目標年度 (令和 11 年度)					
					5,772 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量					
	①	笠岡工場			6,075 t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5 箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産食数 R07年度 54,096,112食 R11年度 51,391,306食(予測)	原単位当たり排出量		
		基準年度	目標年度	
		112.000 t CO <sub>2</sub> / ( 百万食 )	107.000 t CO <sub>2</sub> / ( 百万食 )	

(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】				
①新規機械導入、更新の際はエネルギーの消費効率が優れた物を選定する。 ②不必要なエネルギーを使用しない様に生産機器に関してはこまめな入切と空調機等は温度設定を守り、省エネ啓蒙活動を行う。 ③BEMS(エネルギー管理システム)の有効活用				

【目標削減率達成のための推進体制】

- 省エネ推進 委員長（取締役工場長）－エネルギー管理者－各部署担当者
- エコアクション21推進 環境管理統括責任者（取締役本部長）－委員長（取締役工場長）－各部署担当者

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
笠岡工場	<p>(6年度実施分)</p> <p>業務拡張による増設工事の実施内容</p> <p>①2024/02 チルド盛付室2新設工事（変更）  ②2024/03 チルド工具保管庫（新規）  ③2024/04 2階チルド盛付室改修工事（変更）  ④2024/07 チルド加熱室新設工事（新規）  （節電取組）  ①夏季空調負荷低減の為、室外機へよしずの取付  ②工場内照明、生産設備の未使用時はブレーカOFFを実施  ③排水処理場プロアーの間欠運転</p>

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
笠岡工場	①老朽化した既設設備は省エネ仕様の機器へ入替（空調機、給気・排気ファン、生産機器他）

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

平成25年度よりBEMS（エネルギー管理システム）を導入。デマンド管理を行い、電力（CO<sub>2</sub>）の削減に向け継続的に運用を実施している。